

大会用スポーツ施設の 利用申込みを受付けます！

【対象】

平成25年4月1日～平成26年3月31日までに開催される市内大会以上の規模の大会

【受付期間】

1月8日(火)～1月18日(金)
※休館日・閉庁日を除く

【申込方法】

①それぞれの窓口で申込みをしてください。※電話・FAXは不可
②利用希望日が重複した場合は、1月18日以降に調整会議を行います。

【利用日】

③利用日の確定後、使用許可を行います。また、体育館等の屋内施設を利用する場合は、その時に使用料を納付してください。

【申込窓口】

左記のとおり利用施設ごとに異なります。

【その他】

・練習試合や交流試合は、大会とはみなしません。
・一般の利用申込みは、利用月の2か月前の1日から受付けます。

長浜市民体育館

(宮司町1203 ☎63-9806)



- ・長浜市民体育館
- ・長浜球場
- ・長浜市民庭球場
- ・長浜市武徳殿 等

長浜市多目的競技場(神照運動公園)

(神照町208-1 ☎65-3399)



- ・長浜市多目的競技場(陸上競技場、ソフトボール場、ゲートボール場)
- ・長浜市レクリエーション広場

長浜市浅井B&G海洋センター

(大依町15 ☎74-3355)



- ・長浜市浅井B&G海洋センター
- ・浅井ふれあいグラウンド
- ・浅井球場・浅井体育館
- ・浅井文化スポーツ公園テニスコート 等

虎姫・湖北・高月・木之本・余呉・西浅井支所管内のスポーツ施設は各支所地域振興課

- 虎姫支所地域振興課(☎73-4853)
- 湖北支所地域振興課(☎78-8300)
- 高月支所地域振興課(☎85-3112)
- 北部振興局地域振興課(☎82-5900)
- 余呉支所地域振興課(☎86-3222)
- 西浅井支所地域振興課(☎89-1122)

1月10日から
チケット発売!

元NHK「おかあさんといっしょ」体操のお姉さん 『いとうまゆお姉さん』が市民体育館へやってくる!

みんな、集まれ♪ いっしょにあそぼ♪
いとうまゆ「ほっぷ すてっぷ ダンシング!!」



いとうまゆお姉さん

■プロフィール■
2005年にNHK教育番組「おかあさんといっしょ」4代目体操のお姉さんとなり、7年間にわたり同番組で活躍。番組卒業後も手遊びや、体操指導など幅広く活躍中。

- 【とき】2月16日(土)14時～15時 (13時30分開場)
- 【ところ】長浜市民体育館 (宮司町)
- 【持ち物】動きやすい服装 体育館シューズ
- 【その他】託児サービス (1歳以上1人500円) 要電話予約
- 【チケット】親子ペア券2,000円 おとな1,500円 こども1,000円
※当日券は各500円増し
こどもは3歳以上 エリア指定の自由席
- 【前売所】市民体育館、浅井B&G海洋センター、長浜文化芸術会館
北部振興局地域振興課、アルプラザ長浜店 他

問 (公財)長浜文化スポーツ振興事業団〈長浜市民体育館〉(☎63-9806)

市政の動き

(11月16日～12月15日)

ここでは、「クリーン、わかりやすい、開かれた市政」の確立のため、市民の皆さんに市役所内で「どのような会議」が開催され、「どのような結果」になったかを概略でお知らせします。

平成24年度第2回長浜市人権尊重審議会

【内容】①審議会会長・副会長の選出について②長浜市人権施策推進基本計画の進捗管理について
【結果】①会長に真山達志氏を、副会長に富永喜久男氏を選出。②実績≠成果について整理をし、よりよい進捗管理のためさらなる研究・改良を行うことを確認しました。
【担当課】人権施策推進課 (☎65-6560)

第5回長浜市地域福祉計画策定委員会

【内容】長浜市地域福祉計画(案)について
【結果】パブリックコメント等を経て、市が作成した長浜市地域福祉計画(案)について協議を行い、本計画(案)に基づき計画を取りまとめていくことが決定しました。
【担当課】社会福祉課 (☎65-6536)

第3回長浜市多文化共生のまちづくり指針策定委員会

【内容】多文化共生のまちづくり指針素案(案)の検討
【結果】素案(案)について事務局より説明し、協議を行いました。
【担当課】市民協働推進課 (☎65-8711)



※詳しくは、市ホームページ (<http://www.city.nagahama.shiga.jp>) をご覧ください。

人権ってなあに

はくとふるフェスタを開催!

11月23日(祝)、浅井文化ホールを会場に、「はくとふるフェスタ」を開催したところ、市内外から500人近い皆さんに参加いただきました。

長浜学(地球市民コース)との合同事業として開催した今回は、宇宙飛行士の山崎直子さんを講師に迎え、「人生を懸けて築いたチームワーク 仕事観 家族の絆」をテーマに講演いただきました。

山崎さんは、宇宙飛行士になるための厳しい訓練を紹介する中で、「私は、家族をはじめ多くの人たちのおかげで夢を叶えることができました。このことで、本当に大切なものが自分の身近にあることをあらためて実感しました」などと話されました。

最後には、子どもたちによる質問コーナーもあり、ほのぼのとしたやりとりに、会場は笑顔でいっぱいになりました。



山崎直子さん(写真上)と、市に寄せられた色紙(写真左)

★アンケートの意見から
「宇宙では、上下左右がなく、一つの方向性で物事を見る・考えるという価値観がない」と話された。これは人権のことに当てはめることができるかなと思った。(40代 男性)

★「本当の幸せは、身近なところにある」という言葉に感銘を受けました。(40代 男性)

★たとえ小さなことでも、身の回りのことを知ること、そして着実にこなしていくことが大切なこととおっしゃったのがよかったです。(40代 女性)

人権尊重啓発作品表彰式

この日は、市内の小中学生の皆さんから応募いただいた「人権尊重啓発作品」の表彰式もあわせて開催し、詩・標語・ポスターの部(小学生・中学生別)で最優秀賞を受賞された皆さんへ賞状を渡しました。



問 人権施策推進課
(☎65-6560)